

とっとり県民の日フォーラム
鳥取県再置の功労者“岡崎平内”と鳥取の地域づくり
2018

～鳥取県再置の歴史遺産と鳥取のまちづくり～

日時： 平成30年8月30日(木)18:15～20:15

会場： とりぎん文化会館 第1会議



プログラム

1.趣旨説明

2.歴史秘話「鳥取県再置を成し遂げた人々。

鳥取県の産業振興を推進した人々。」

3.基調講演：「鳥取における歴史遺産を活かしたまちづくりの可能性」

講師：公益社団法人横浜歴史的資産調査会・常務理事

日本鉄道保存協会・顧問

米山 淳一氏

米山淳一氏は、元日本ナショナルトラスト事務局長であり、若桜鉄道の保存・活用、鳥取県の景観まちづくりについて、従来からアドバイスをいただいている方です。各地のまちづくりの経験から歴史遺産を活かしたまちづくりの勘所をお話しいただけるものと期待しています。

4.円卓討論会：「鳥取における歴史遺産を活かしたまちづくり

～その可能性と課題～」

米山 淳一氏／NPO市民文化財ネットワーク鳥取
岩美町／八頭町／若桜町／三朝町の課題

9月12日は、「とっとり県民の日」であり、鳥取県再置を祝う日でもあります。

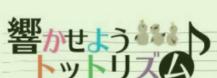
かつて、岡崎平内等は、人々の地域に対する誇りをなくしては地域の活性化はないと考え、鳥取県民の誇りを取り戻すべく鳥取県の再置を国に嘆願し、明治14年、その実現を見ました。

住民の誇りの源は地域の歴史遺産だということは、この鳥取県再置によって多くの人々が喜び、活気が生まれたことから理解できます。地域の歴史遺産を大切にすることで地域の活性化が可能になると考えられますが、困難も伴います。

このフォーラムは、各地域で可能性があるとして取り組んでいるまちづくりについて、地域の垣根を取り払って意見を交換する会です。

主催 NPO市民文化財ネットワーク鳥取・岡崎平内を顕彰する会

後援 鳥取県 鳥取県教育委員会 鳥取県町村会



このフォーラムは「トットリズム県民運動」の一環として実施するものです